



キュウリ編

天敵導入版



病害虫注意報 2021年2月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

天敵を利用した防除のポイント

天敵 スワルスキー



【野菜類での使用量】250~500ml
(25,000~50,000頭)/10a
キュウリに対しては定着性に優れ、安定した防除効果を発揮します。成虫は捕食できないため、害虫密度を低く抑えてから放飼することが成功のポイントです。
天敵導入前後の薬剤散布は、天敵に影響の少ない薬剤を確認して使用してください。

スワルスキープラスUMもお薦め



【使用方法】
100~200パック/10a
(25,000~50,000頭/10a)
包材のリニューアルによってパック内の天敵の増殖力が向上しました。パック製剤は作物全体への分散に時間を要するため、早めの放飼をお勧めします。

おすすめローテーション

天敵導入される方向けです！
未導入の方は別紙をご確認ください。

対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数
					スワルスキー
べと病	予・治 ピシロックフロアブル	1,000倍	前日	3回	0日
ハダカニ類 アザミウマ類・ウリメカガ	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	前日	2回	14日
灰色かび病 菌核病・つる枯病 うどんこ病・褐斑病	予・治 ケンジャフロアブル	1,500倍 (菌核病・灰色かび病 1,000~1,500倍)	前日	4回	0日
アザミウマ類 ハモンヨトウ・コナジラミ類 ハダカニ類・ウリメカガ	アフーム乳剤	2,000倍	前日	2回	7日
うどんこ病・灰色かび病	予・治 ショウチノスケフロアブル	2,000倍	前日	2回	0日
アザミウマ類 コナジラミ類・カメシロ類 ウリハムシ・アブラムシ類	アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍 (コナジラミ類・アブラムシ類 2,000~3,000倍)	前日	2回	0日
チャノコリダニ アザミウマ類・コナジラミ類	スワルスキー ※野菜類(施設栽培)登録	250~500ml/10a (約25,000~50,000頭)	発生直前 ~発生初期	-	-

厳寒期対策おすすめ資材

光合成能力UP! 植物本来の力を活性化!

ファイトオーツ- & ファイトマジック

1,000倍 葉面散布

1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆

▶光合成の促進

▶毛細根の充実

▶抵抗性誘導物質の向上

キレートマグネシウム

+各種微量元素

★葉にテリ・ツヤ・厚みUP!

★日照不良時の代謝の向上!



肥料登録
生第83241号

肥料登録
生第87201号

おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す!

NEW-SB酸素

初期の活着時や高温期に
灌水処理がお勧め!

5~10kg/10a
7~10日おき灌水処理



アルカリ性農薬、石灰硫黄合剤、アゾキシストロビン剤(アミスター)、クレソキシムメチル剤(ストロビー)、無機銅剤、ホルモン剤、液肥類との混用はさけてください